

公開中の映画『PとJK』について 各地の同窓生の方から「とても懐かしい！！」 と、お便りをいただいています！！

3月25日から映画『PとJK』が全国で公開されていますが、生徒の皆さんだけでなく、同窓生の皆さんも見て下さり、感想をメールやお葉書で寄せてくれています。

「おはようございます☺先日 p と JK みてきました。なんと遺愛の PV ではありませんか？感動しました。その上校長先生も出演なさり、エンドロールにお名前もあり更に感激しております。吹奏楽局の局員のみなさまも人生の、大きな励みになりますね。（何時から遺愛は文武両道になったのだろう！）これからもよろしくお願いします。」
(函館在住の同窓生の方からのメール)

「4月に入り少しあたたかくなりました。今日『PとJK』を見てきました。半世紀前を思い出していました。でも、学内に男子学生がいるのがピンときませんでした。吹奏楽がとても良かったです。旧岡本邸も遊びにいった事があるので懐かしかったです。」
(大阪在住の同窓生の方からのメール)

「先生お元気ですか？『PとJK』観ました。とても不思議で夢をみているかのごとくスクリーンをみていました。遺愛がロケ先に選ばれたのは、先生方はじめ在校生の頑張りや、歴史等の賜物なのでしょうネ。キャンパスの旧館、新館沢山出ていましたね。（卒業生にはたまりません。）講堂の廊下、パイプオルガン、グランド…正門へとつながる道。文化祭シーンの吹奏楽部は女性ばかりでしたが、あれは本物ですよ？【ハイ！本物の現役の遺愛吹奏楽局員です。】夏の制服を着た愛校生もいましたね。遺愛の益々の発展をこれからも応援しております。輝いている高校です。自慢と誇りです。」

(札幌在住の同窓生の方からのメール)



遺愛本館廊下の掲示板に貼られたポスターです。

本当に有り難いメールやお葉書でした。この映画は、遺愛のPV（プロモーションビデオ）ではないかというのは、まさにその通りです。まだ、ご覧になっていない方はぜひ、映画館に足を運んでみて下さい。懐かしい遺愛がふんだんに登場しています。

2017年4月12日（水）